

# 介護保険 主治医意見書事前問診票の手引き

## 地域包括支援センター・介護支援専門員用

この事前問診票は、主治医がご本人のご自宅での生活状況を知り、医学的に判断した上で介護保険の認定に必要な「主治医意見書」を作成する際に参考とさせていただくものです。お手数ですが、円滑な要介護・要支援認定に向けてご協力をお願いいたします。

### <事前問診票の記入方法>

- この書式は主治医意見書を作成される医師が、事前問診票が必要と判断した場合に依頼します。
- 基本的にはご本人・ご家族が記入するものですが、担当している利用者が様々な理由で、事前問診票の記入が困難な場合、または主治医から直接担当ケアマネジャー等に依頼があった場合は、お手数ですが、ご本人等から同意いただいた後に事前問診票を作成し、依頼のあった医師に提出をお願いいたします。（医師からの依頼前に提出することも可）
- ご本人の氏名・ふりがな・住所・電話番号・生年月日・性別を記入して下さい。
- 現在の介護度については、初めて申請した場合は「なし」の□にレ印を付けて下さい。要介護、要支援がついている場合は、どちらか該当する（ ）に介護度の数字を入れて下さい。
- 記入者氏名は、この問診票を記入している方の氏名を書き、記入者連絡先電話番号を記入。記入者続柄は該当する□にレ印を付けて下さい。また具体的な関係を記入して下さい。
- 担当ケアマネジャーが決まっている方は、事業所名と担当者名を記入して下さい。
- 主治医意見書をお願いする医療機関以外に、定期受診している診療科がある場合、該当の□にレ印を付けて下さい。
- 今回の申請が「新規」「更新」「区分変更」のどれか、該当する□にレ印を付けて下さい。
- 「今回の申請」の申請理由で該当するものすべての□にレ印を付けて下さい。
- 「生活の状況について」は、まずは左側の項目の5つの中から、ご本人に一番近いと思う□にレ印を付けて下さい。その☑を付けた所の➡右側の2つのうち近いと思う□にレ印を付けて下さい。
- 「物忘れや気になる言動について」は、ご本人に一番近いと思う□1つにレ印を付けて下さい。
- 「記憶や意思について」は、左側の問いに対する答えが右側に記載されています。ご本人の状況に近いと思う□1つにレ印を付けて下さい。
- 「日常生活で次のような行動はありますか」は、該当するすべての□にレ印を付けて下さい。該当するものがない場合は、□あてはまるような行動はないにレ印を付けて下さい。その他気になる行動がある場合は、その他に具体的に記入して下さい。
- 「精神的なことで、ご本人が困っていることはありますか」は、ある場合は具体的に記入し受診状況もわかる範囲で記入して下さい。（ここでの困りごとは、ご本人様が困っていることです。）介護者に困りごとがある場合は、一番最後の欄に具体的に記入して下さい。
- 「お体の状況について」は、身長と体重を記入。その他該当する□にレ印を付けて、具体的な部位を記入して下さい。
- 「日常生活について」は、左側の問いに対する答えが右側に記載されています。問いに対する応えの中から、ご本人の状況に近いと思う□1つにレ印を付けて下さい。
- 「利用を希望するサービスはありますか」は、現在利用中で今後も継続を希望するサービスと新しく利用したいと考えているサービスすべての□にレ印を付けて下さい。
- 「困っていることや先生に相談したいこと、希望すること」は、困りごとや心配ごと、希望すること等具体的に記入して下さい。（軽度者、医療系サービス利用のこと等も含む）

※この書式は、座間市医師会が作成した任意のもので（座間市HP・座間綾瀬医師会HPからダウンロード可）